

# 新歩展 開催のご案内

私たち、高次脳機能障害若者の会「ハイリハ東京」は、おかげさまをもちまして創立10周年を迎えることとなりました。

2000年1月に11家族が集まり、10年という歳月の間に100名近い家族と当事者の会となり、今日まで自助グループとして活動して参りました。何も情報のなかったあの頃から、たくさんの皆様の努力により、今では「高次脳機能障害」という言葉も認知されつつあります。

ここまでの道のりの中、当事者と家族の良き理解者として力添えをして下さったスタッフの先生方や、大勢のボランティアの方々の協力を得て進んで来られたことに、心より感謝申し上げます。

この度10周年記念と致しまして、ひとり一人その障害や内容も違う中での新しい事へのチャレンジ、培ってきた努力の成果、日常の生活の中で日頃感じている思いを作品に込め展覧会を開催することとなりました。

12月の声を聞きお忙しいところではございますが、足をお運び頂き、見えない障害「高次脳機能障害」の若者たちの努力や頑張る姿を、作品を通じて少しでもご理解頂ければ幸いです。

高次脳機能障害若者の会「ハイリハ東京」  
代表 小澤 京子

突然の事故や病気で、それまで思い描いていた未来、  
自分に当然訪れると思っていた未来が、一瞬にして崩れ、  
暗やみに放り出されました。  
けれど、私たちは そこから再び 歩き出しました。

高次脳機能障害と共に、ゆっくと歩いていきます。  
立ち止まってもいい 失敗してもいい  
そこから私たちは また始められます。  
いつでも どこからでも。

「新歩展」に寄せて 小宮 紀子